

まん延防止等重点措置の解除と今後の対応について

7がつ8にち もくようび ほっぴょう
7月8日(木曜日)発表

えんぼうしとうじゅうてんそち
※まん延防止等重点措置…緊急事態宣言が出ないようにするために、市や町ごとに
お願いすること。

きんきゅうじたいそち
※緊急事態措置…緊急事態宣言(みなさんの生活が危ないときに 出る大切なお知らせ)が
出たときに、都道府県ごとに お願いすること。

ほんじつ くに たいさくほんが がつ にち かくおかけん えんぼうしとうじゅうてんそち かいじよ き
本日、国の対策本部は、7月11日で 福岡県のまん延防止等重点措置の解除を 決めまし
た。これを受け、これからの対応について 決めました。

感染状況について

がつ にち たかしまかくおかしちやう かいけん ひら けんみん ふくおかしな い しぎやうしゃ
4月19日に 高島福岡市長とともに 会見を 開き、県民のみなさん、福岡市内の 事業者の
みなさんにお店を 開ける 時間を 短くするように お願いし、およそ3か月の間 とても 不
便や ご苦労をおかけしました。また、医療に 関係する 仕事をしている みなさんは
コロナウイルスの 医療の現場で がんばっています。みなさんの ご理解と 大きなご協力
のおかげで、このまん延防止等重点措置をやめることができるようになりました。ありが
とございます。

あたらし ころなういるす びやうき になつた ひと かず がつ にち くに せんもんか しめ
新しく コロナウイルスの 病気になった 人の 数は、6月5日から、国の 専門家が 示す
ステージ2よりも 少なくなって きています。コロナウイルスの 病気になった人のための
ベッドの数が 1,413個あり、宿泊療養施設は、2,106部屋 あります。ここ1週間の 新し
く コロナウイルスの 病気になった 人の 数は、まん延防止等重点措置の 解除を 国に 願
いした 6月28日 のときと 同じくらいです。

あたらし ころなういるす びやうき になつた ひと かず がすく がつ こうはん
新しく コロナウイルスの 病気になった 人の 数が 少なくなったことで、5月の後半から、
病院に 入院している 人の数が 少なくなりました。また 7月7日の 病院の ベッドを 使っ
ている 割合は 9.6%となり、約8カ月ぶりに 10%より 低くなりました。

これからの対応について

いま かんせんじやうきやう いりやう ふたん かんが えんぼうしとうじゅうてんそち あと けんみん
今の 感染状況や 医療の負担を 考えると、まん延防止等重点措置をやめた後に、県民
のみなさんに「外に出ることを やめること」「飲食店を 開けている時間を 短くすると」
「お客さんに お酒を出す時間を 短くすること」などのお願いを 強く お願いする必要は あ

まりないと 思います。しかし、まん延防止等重点措置をやめることで、コロナウイルスの病気が終わったと思わないでください。これまでのお願いを再び強くお願いしなくてもいいように対策を続けましょう。また、デルタ株などの新しく変化したコロナウイルスや、福岡県との移動が多い東京や大阪のコロナウイルスの病気の広がり方などを注意して確認する必要があります。そのため、専門家や市町村の意見を聞いて、県民のみなさんや事業者のみなさんに、次の協力をお願いします。

県民のみなさんへのお願い

外へ出るときは「行く場所の感染の広がり方」「利用する施設のコロナウイルスが広がらないようにするための対策」をよく確認してください。人が少ない時間と場所を選んでください。熱が出ているときなどは、外へ出ることや他の場所へ行くことをやめてください。

地元へ帰ることや旅行など、福岡県以外に行くときは、「3つの密」を避けて基本的な病気になるための対策をしてください。緊急事態措置やまん延防止等重点措置をお願いしている場所への移動は、できるだけやめてください。

飲食をするときのお願い

コロナウイルスが広がらないようにするための対策ができていない飲食店には行かないでください。少ない人の数でも、コロナウイルスが広がらないようにするための対策が十分にできていない飲食店は、コロナウイルスの病気になる可能性が高く なります。特に、人の数が多いと、食事をするときに大きな声になってつばが飛びるので、別に示している「感染リスクを避ける飲食店の利用について」の中で、お客さんが守るべきことを守って、コロナウイルスが広がらないようにするための対策が十分でない飲食店には行かないでください。(別添1「感染リスクを避ける飲食店の利用について」を見てください。)

2時間以上長くお酒を飲むと、大きな声を出すことが増えるので、やめてください。また、話をするときは、マスクをつけて、大きな声は出さないでください。家で食事をするときや外でのバーベキューなどでもマスクをつけて、大きな声は出さないでください。みなさんでお酒を注いだり、一緒にグラスを使うことはやめてください。グループでたくさんテーブルを使っているときは、違うテーブルへ動かないようにしてください。

カラオケ店へ行くときについて

マイクなどは使う人が変わるときに、必ず消毒をしてください。また、歌うときはマスクをつけて、他の人と2メートル以上離れてください。カラオケ店に行くときは、1メートル以上離れて、他の人の目の前に座らないようにしてください。お昼にカラオケを

使える お店では、たくさんの人が コロナウイルスの 病気になることがあります。気をつけてください。

飲食店の みなさんへの お願い

添付している「感染リスクを避ける飲食店の利用について」を守って、感染を防ぐための対策をしっかりと行ってください。具体的には、席の間に1メートル以上あけたり、向かい合わないように席をずらしたり、テーブルの真ん中にアクリル板を置いたりしてください。カウンター席も同じように、お客さん同士の距離を1メートル以上あけたり、アクリル板を置いたりしてください。また、30分に1回、窓を2つ開けて風を十分に通り、感染をしっかりと防いでください。お店からお客さんに、マスクを着けることと大声をださないことをお願いしてください。あとで説明しますが、県の新しい認証制度に協力して「感染防止認証マーク」をぜひ取り入れてください。

また、結婚披露宴など多くの人で食事をするホテルや日本料理屋の大きな部屋では、食事をするとときに部屋に入る人の数の50%以下にして、席やテーブルの間に1メートル以上あけるかアクリル板を置いてください。お客さん同士で飲み物を注ぎあったり自分のテーブルから別のテーブルに動いたりしないでください。また、立ってではなく、座って食べたり飲んだりしてください。

カラオケの機械を使うお店は、マイクやリモコンの消毒をしっかりと行い、カラオケボックスは全部の部屋に消毒するための道具を置いてください。スナックやカラオケ喫茶などは、知り合いでない人たちがたくさん集まるので、空気の入れ換えや人との距離をあけることをしっかりと行ってください。

県では、これからも飲食店の感染を防ぐための取り組みがしっかりと行われているかを確認するため、県民のみなさんからの連絡などをもとに、すぐにお店を訪問して、必要な指導を行っていきます。

感染防止認証制度が始まります

お店などの見回りの他にも、「感染防止認証制度」という新しい取り組みを始めます。これは、県内の飲食店が、コロナウイルスの病気が広がることを防ぐために十分な対策を行っているかを確認し、十分な対策ができていない飲食店に、「感染防止認証マーク」をお渡しする取り組みです。この認証マークを受け取った飲食店は、認証マークをお店に貼ることができます。お店を利用する人は、お店の感染防止対策が十分であること確認できるので、より安心してお店を利用できます。

感染防止認証マークを受け取るためには、県が決めた基準をクリアしないと いけません。基準は、業種別ガイドラインを基本として 40項目あります。カラオケ店や お店の人と話しながら 食べたり 飲んだりする お店は、守らないと いけない項目が増えます。これらの項目の中には 県が 独自に、決めている項目もあり、出勤の時の 体温チェックや、ドアノブ、券を売る機械などの、さわることが多い 場所の 消毒など、チェックリストを作成し、お店を利用する人に 確認状況が見える ようにすることを 設けて います。

今月の 終わりのころから、調査員が 県内の 35,000 の 飲食店を 訪問して、お店の 感染防止対策を 確認します。飲食店は、来週、7月16日(金曜日) から 申請できます。申請は、インターネットか 紙で 行ってください。申請方法や 認証マークを受け取るために 必要な ことについては、県の ホームページ内の 新型コロナの ページで 見ることができます。認証マークは 9月の 終わりのころに 一斉に 送ります。認証マークに 番号は ありませんが、それとは 別に 認証番号が 書いてある 認証書も 発行します。これは、お店の レジの 近くに 貼ると いいと思います。認証マークを受け取る ことが できた 飲食店は、5 万円の 支援金が もらえます。消毒液を 買ったりなど、感染防止対策のために 使ってください。県民の みなさんが 安心して お店を 利用できるように、飲食店のみなさん、ご理解と 積極的な 申請を よろしくお願ひします。

これからの 対策について

これから、お盆(日本で 夏に 行われる 行事)などで 人の 移動が 多くなり、緊急事態 宣言の 地域などとの 行き来は どうしても 発生します。コロナウイルスの 病気が 広まってしまふことを 防ぐために、空港や 新幹線の 駅で 抗原検査(コロナウイルスの 病気を 見つけるための 検査)などを するか、 考えています。また、繁華街(専門店や 飲食店などが たくさん 集まっているところ)で、クラスターが 起こりそうなときは、広い 範囲で PCR検査を 行うことを 検討して いきます。

福岡コロナ警報の 見直し

※福岡コロナ警報…コロナウイルスの 病気が 広まったとき、それぞれの 医療機関で、どのような タイミングで 病院の ベッドを 確保する 準備に 入るか、医療関係者の 間で 共有できる 客観的な 基準として、福岡県が 独自に 決めたものです。

「福岡コロナ警報」を見直し、県民の みなさんや 事業者の みなさんに、注意を 呼びかけたり 協力の お願ひをする 福岡県の 独自の 基準を 新しくすることを 考えています。第4波の 経験や 変異株(新しく 変化した コロナウイルス)を 考えて、国の ステージ判断の

基準きじゆんよりも 厳きびしくしようと 考かんがえています。 出で来るだけ早はやく、 具く体的な 内ない容ようを 決きめて、お
知しらせたいと 思おもいます。

さいご 最後に

県民けんみんの みなさん、 事じ業ぎやう者しゃの みなさん、 自じ分ぶんや 大たい切せつな 人ひとの 命いのちと 健けん康こうを 守まもるために、
コこロろナなウうイいルるスすの 病び気きのたためめの 対たい策さくを 守まもりまましょう。